

漁海況速報

No.11

平成22年3月26日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週より南下し、5°C未満の冷水が県南海域の60海里付近まで達している。
黒潮系暖水は沖合から弱く波及し、本県海域60海里より沖合を中心に潮目が形成されている。
- ②沿岸域の水温は、前週よりやや昇温し、7~8°C台となっている。
- ③定地水温は松川浦、大熊、小名浜とも平年並み。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の南下傾向が継続するでしょう。
- ・黒潮系暖水の沿岸域への波及は弱く、沿岸水温は現状並みでしょう。

貝毒情報(ムラサキイガイ)

- ・平成22年3月23日に小名浜港で採取した、ムラサキイガイから規制値(4.0MU/g)を超えるまひ性貝毒(7.4MU/g)が検出されました。
- ・これにより、3月25日から本県でのムラサキイガイの採取及び出荷の自主規制を要請していますので、食べないでください。
- ・また、ムラサキイガイを捕食するトゲクリガニ、イシガニも毒化していることが推定され、これらの生物についても同様の自主規制を要請していますので、食べないでください。

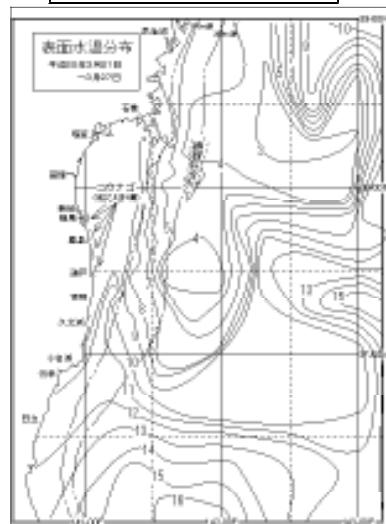
※ムラサキイガイは、通称「シュウリガイ」とも呼ばれています。



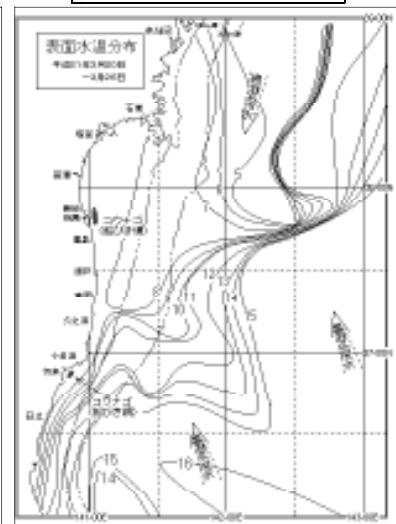
ムラサキイガイ

詳しくは福島県水産試験場ホームページをご覧ください。

平成20年同期



平成21年同期

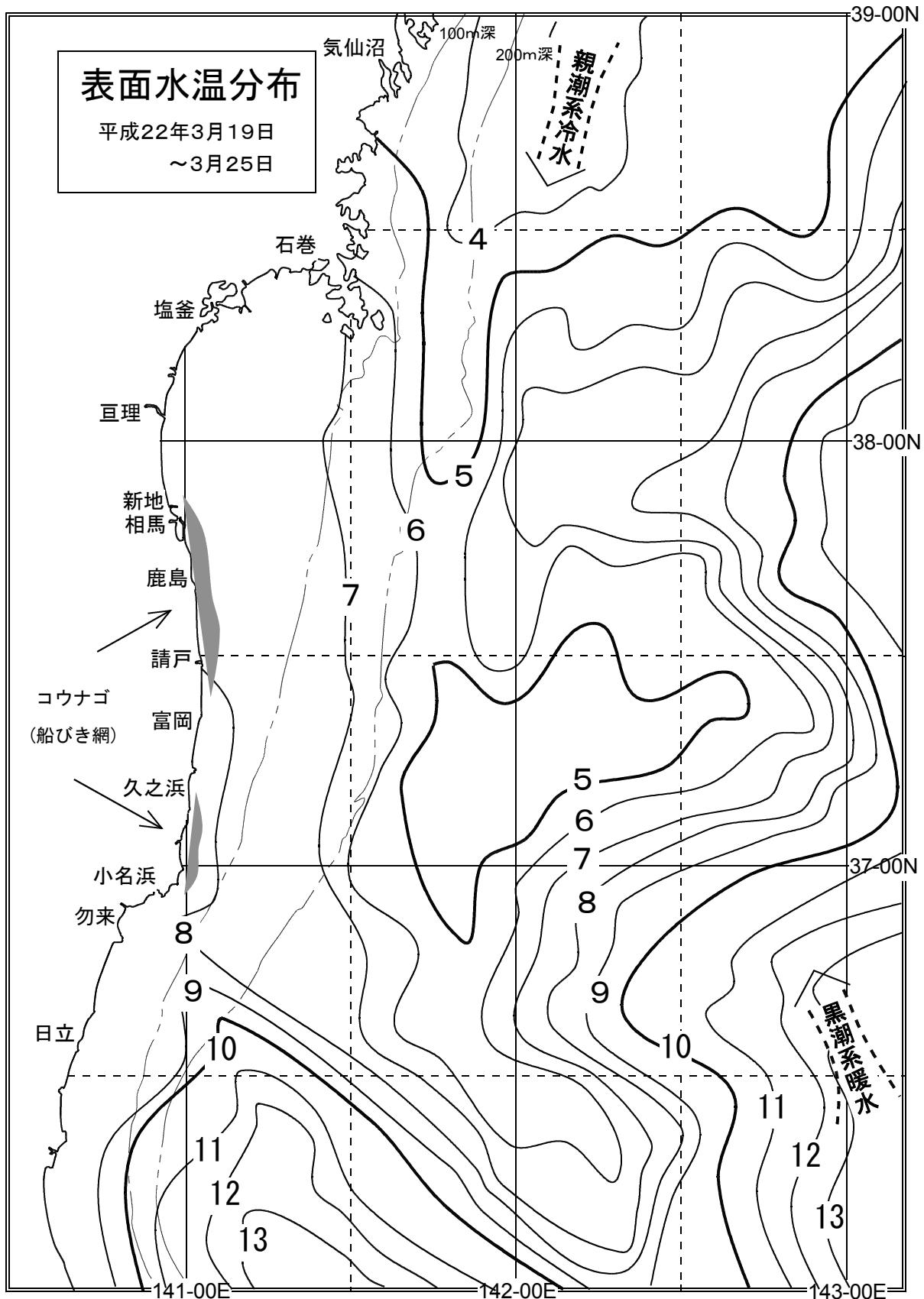


定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
3/19	7.9	8.0	7.5	
3/22	—	—	—	
3/23	8.3	8.1	7.4	
3/24	8.4	8.3	7.4	
3/25	8.0	8.1	6.8	

表面水温分布

平成22年3月19日

~3月25日



漁海況速報

No.12

平成22年4月2日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水は前週よりやや勢力を弱め、5°C未満の冷水は県北海域の60海里付近に分布している。黒潮系暖水は依然沖合から波及し、県南海域の50海里付近に10°C台以上が波及している。
- ②沿岸域の水温は、前週よりやや降温し、7°C台となっている。
- ③定地水温は松川浦、大熊、小名浜とも平年より1°C低い。

見通し（1週間）

- 親潮系冷水の南下傾向はやや弱まるでしょう。
- 黒潮系暖水の沿岸域への波及がみられるでしょう。

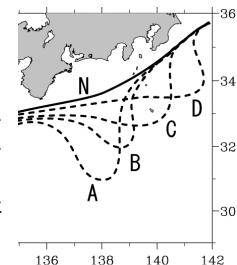
平成21年度第3回イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

・平成22年3月25日に水産庁から発表された、標記予報の概要をお知らせします。

今後の見通し(2010年4月～2010年7月)

海況

黒潮は、4月には一時的にB・C型流路となるが、6月前半までN型基調で推移する。6月後半以降、B・C型流路となる。沿岸水温は、潮岬以西は「平年並み」～「高め」、熊野灘～遠州灘～伊豆諸島北部海域は「平年並み」～「低め」で暖水波及時には「高め」、伊豆諸島南部海域は「平年並み」～「低め」で推移する。



漁況(来遊予測)

マサバ・ゴマサバ太平洋系群(犬吠～三陸海域)

マサバ: 1、3歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。4歳以上は少ない。マサバとしては前年を上回る。

ゴマサバ: 1、3歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。ゴマサバとしては前年を上回る。

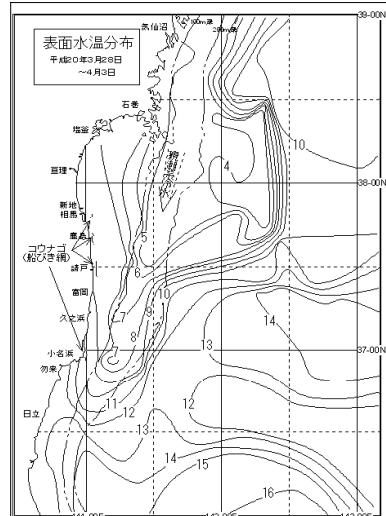
マイワシ太平洋系群(房総～三陸・道東)

1歳魚を主体に来遊するが、前年を下回る。

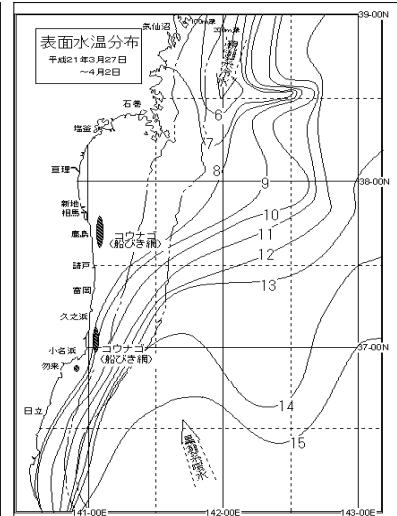
カタクチイワシ太平洋系群(房総～三陸・道東)

常磐・房総のまき網は前年並。三陸の定置網は前年を下回る。道東の定置網ではまとまった漁獲がない。

平成20年同期



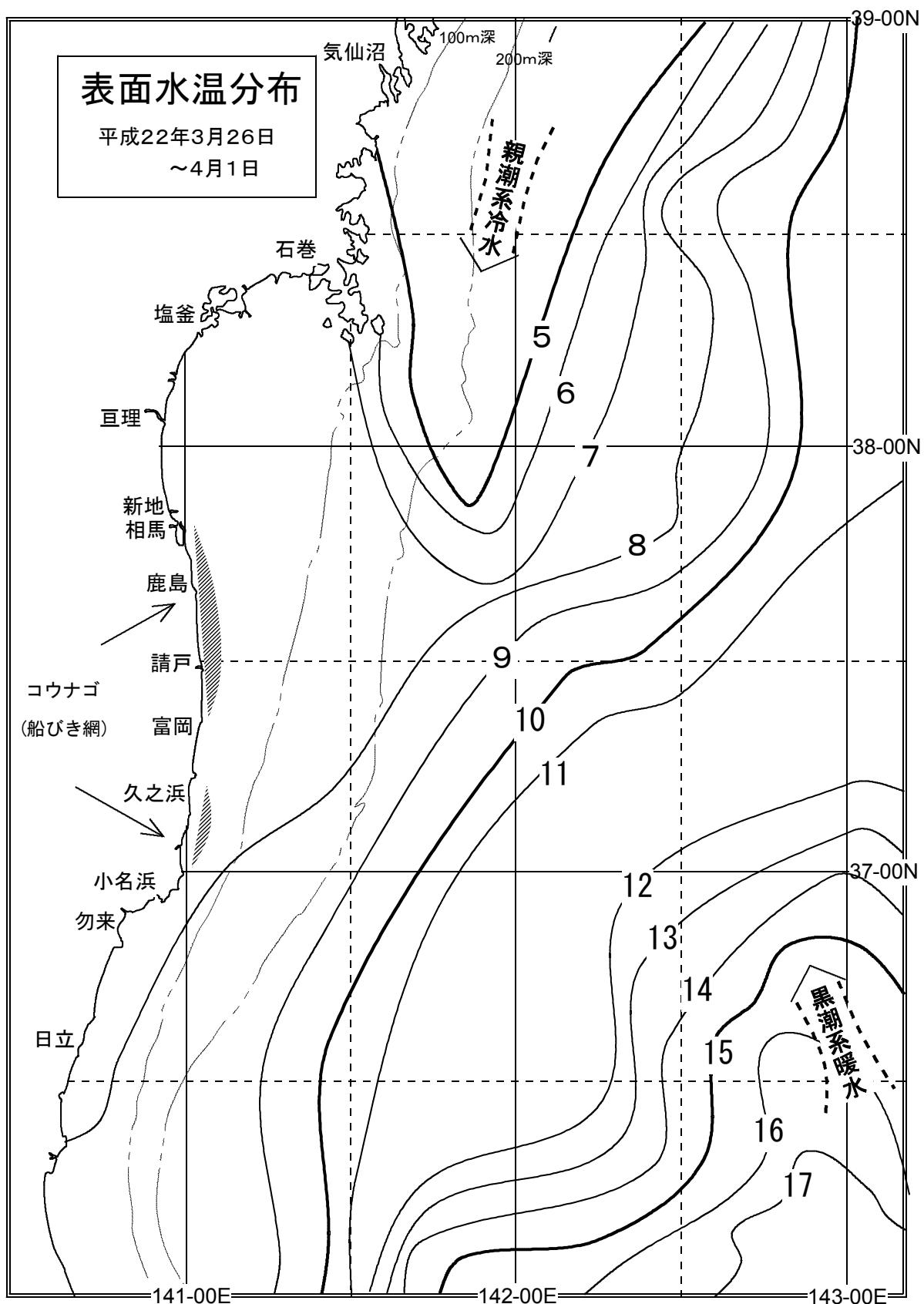
平成21年同期



定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
3/26	7.9	8.3	7.2
3/29	7.9	8.1	7.0
3/30	7.4	7.4	6.3
3/31	7.9	7.5	7.3
4/1	8.3	8.5	8.7

表面水温分布

平成22年3月26日
~4月1日



漁海況速報

No.13

平成22年4月9日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週より勢力が強まり、4°C台の冷水が本県沿岸の20~50海里付近にあるほか、富岡沖60~70海里付近にも4°C台の冷水域がみられる。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、いわき沖30~40海里付近で1°C台の弱い波及がみられる。
- ③定地水温は松川浦、大熊、小名浜とも前週から約1°C昇温したが、平年より1°C低め。

見通し(1週間)

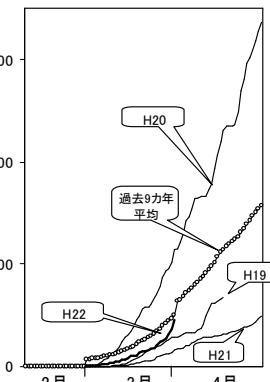
- ・親潮系冷水の波及は断続的にみられるものの、弱まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みでしょう。

漁況情報(コウナゴ)

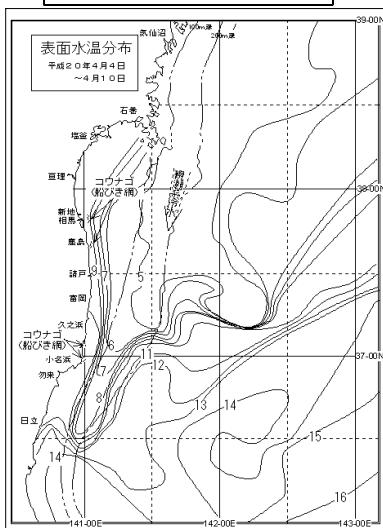
- ・福島県におけるコウナゴの3月下旬までの漁獲状況をお知らせします。
- ・3月下旬までの水揚数量、金額及び単価は下表、日別累積漁獲量の推移は下図のとおりです。
- ・水揚数量は、3月中旬までは平年の約半分で推移していましたが、3月下旬に入り上向き、ほぼ平年並みとなっています。

	H20漁期	H21漁期	H22漁期
数量(トン)	100	66	131
いわき 金額(千円)	75,243	68,810	74,290
価格(円/kg)	749	1,045	706
相双 数量(トン)	1,042	95	382
相双 金額(千円)	684,007	93,423	236,584
相双 価格(円/kg)	657	981	576
数量(トン)	1,142	161	513
県合計 金額(千円)	759,250	162,233	310,874
県合計 価格(円/kg)	665	1,007	631

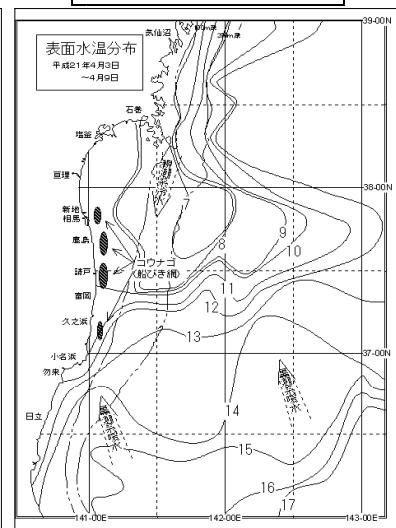
※数値はいずれも3/31までの集計速報値



平成20年同期



平成21年同期

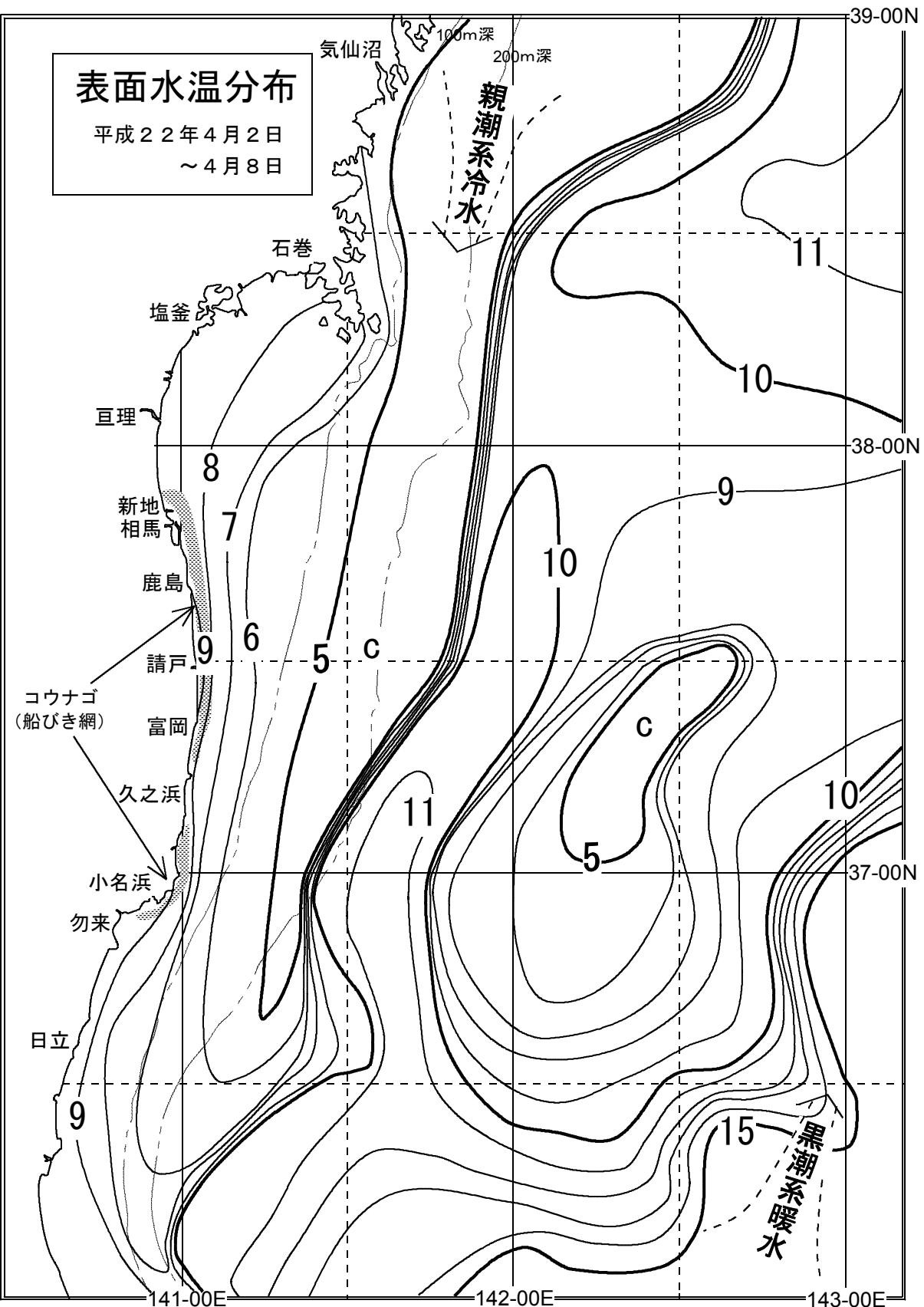


定地・定点水温の推移(°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
4/2	8.7	8.2	8.2
4/5	8.4	8.4	7.6
4/6	8.5	10.0	9.4
4/7	9.1	8.6	8.3
4/8	8.1	9.0	8.4

表面水温分布

平成22年4月2日
~4月8日



漁海況速報

No.14

平成22年4月16日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みで、5°C台の冷水が本県沖25~50海里付近に分布している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、小名浜沖の40海里付近に10°C台の弱い波及がみられる。
- ③定地水温は、小名浜、大熊が前週並み、松川浦で1°C昇温したが、平年に比べ小名浜、松川浦は2°C低め、大熊は1°C低め。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及は断続的にみられるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みでしょう。

海洋観測結果(平成22年4月)

平成22年4月7~9日に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果(水温)をお知らせします。

- ・観測した定線名と平年差・前年差は下表のとおりでした。

(単位: °C)

観測水深	定点	観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	7.01	-6.46	-4.02
	富岡	6.69	-3.00	-3.10
	鵜ノ尾	6.80	-1.57	-1.71
100m深	塩屋	6.83	-3.68	-2.95
	富岡	5.08	-6.46	-3.56
	鵜ノ尾	4.89	-1.17	-2.98
100m深	塩屋	5.29	-0.45	-1.13
	富岡	5.07	-3.19	-2.76
	鵜ノ尾			

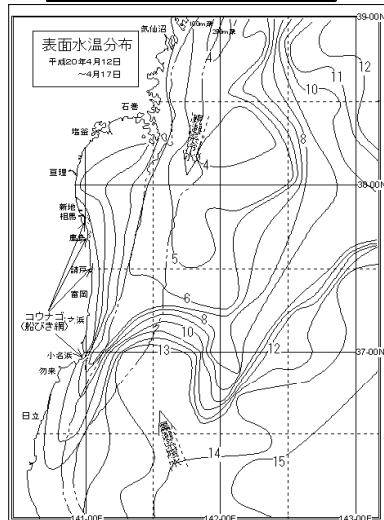
〔平年差の表現基準〕

平年並み	0~±0.9°C
やや高め(低め)	±1.0~2.4°C
高め(低め)	±2.5~3.9°C
極めて高め(低め)	±4.0°C~

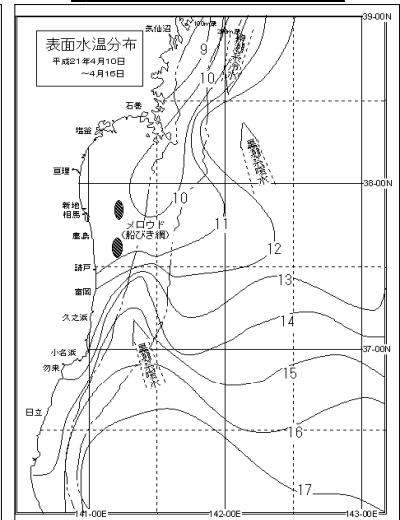
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・各水深とも、本県の沿岸寄りを南下した親潮の影響で、平年差・前年差は低め基調となり、富岡、塩屋埼沖は平年より「低め~極めて低め」となりました。
- ・低め基調の影響としては、前年には本県沿岸でほとんど確認されなかったオキアミ反応が広く確認されており、調査船「拓水」が4/9に小名浜沖で実施した中層トロール調査でも多数入網しました。

平成20年同期



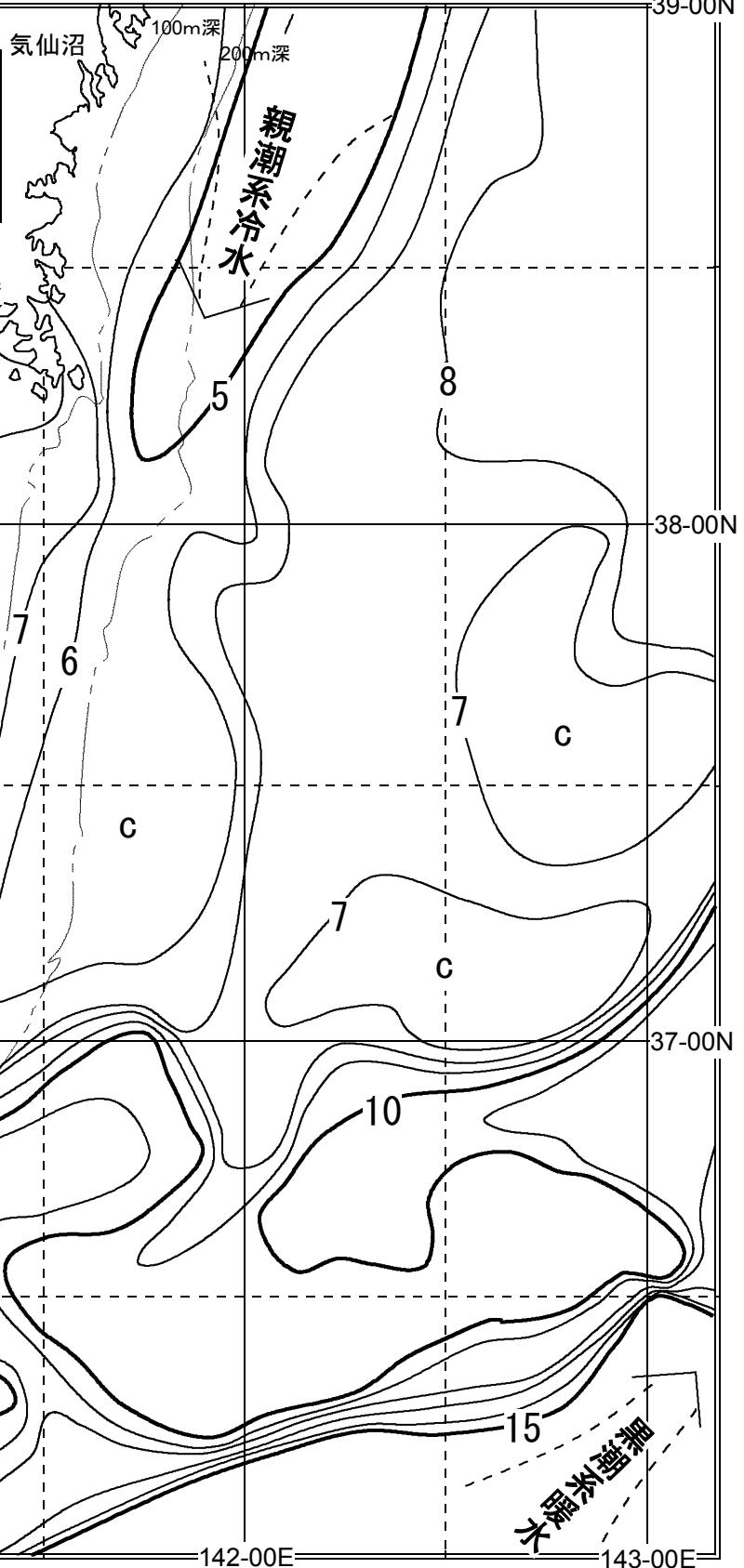
平成21年同期



定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
4/9	8.3	8.1	8.6	
4/12	8.8	9.1	9.6	
4/13	8.5	9.7	8.9	
4/14	8.6	8.8	9.6	
4/15	8.3	8.7	8.6	

表面水温分布

平成22年4月 9日
~4月15日



漁海況速報

No.15

平成22年4月23日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みで、5°C台の冷水が相馬沖40~50海里付近に分布している。
- ②黒潮系暖水の勢力はやや強まり、茨城県沖の25海里以東には15°C台以上の暖水波及がみられる。
- ③定地水温は、前週に比べ小名浜で1°C昇温、大熊、松川浦で前週並み。平年に比べ小名浜、松川浦は2°C低め、大熊は1°C低め。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及はやや弱まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みで、沿岸への波及は弱いでしょう。

漁況情報(主な漁業種類別の水揚げ状況)

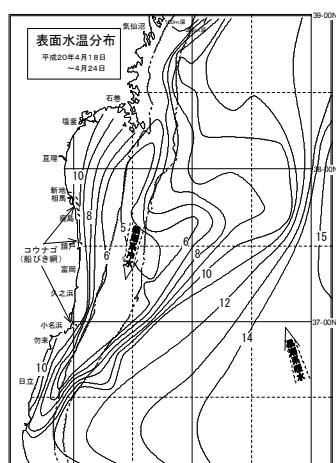
平成22年1~3月の主な漁業種類別の水揚げ状況は、次のとおりです。

漁業種類	水揚げ量(t)		
	平成21年	平成22年	22年/21年
まき網	799	1,962	2.46
機船船びき網	401	885	2.21
沖合底びき網	2,364	2,596	1.10
小型機船底びき網	405	395	0.98
固定式さし網	742	560	0.75
その他の漁業	283	226	0.80
合計	4,994	6,624	1.33

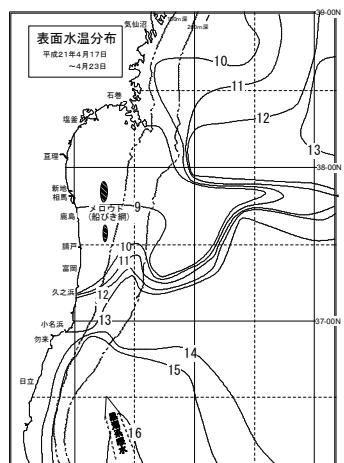
まき網では、サバ類の水揚げが前年比3.8倍となり、県全体の漁獲量を押し上げました。機船船びき網では、昨年不漁だったコウナゴが前年比3.4倍となりました。底びき網では、マダラやメヒカリが前年を上回り、前年比1.1倍となりました。固定式さし網では、シラウオは前年比1.7倍と上回ったものの、他の主要魚種の水揚げが総じて低調で、前年の8割にとどまりました。

県全体では、前年の1.3倍となりました。

平成20年同期



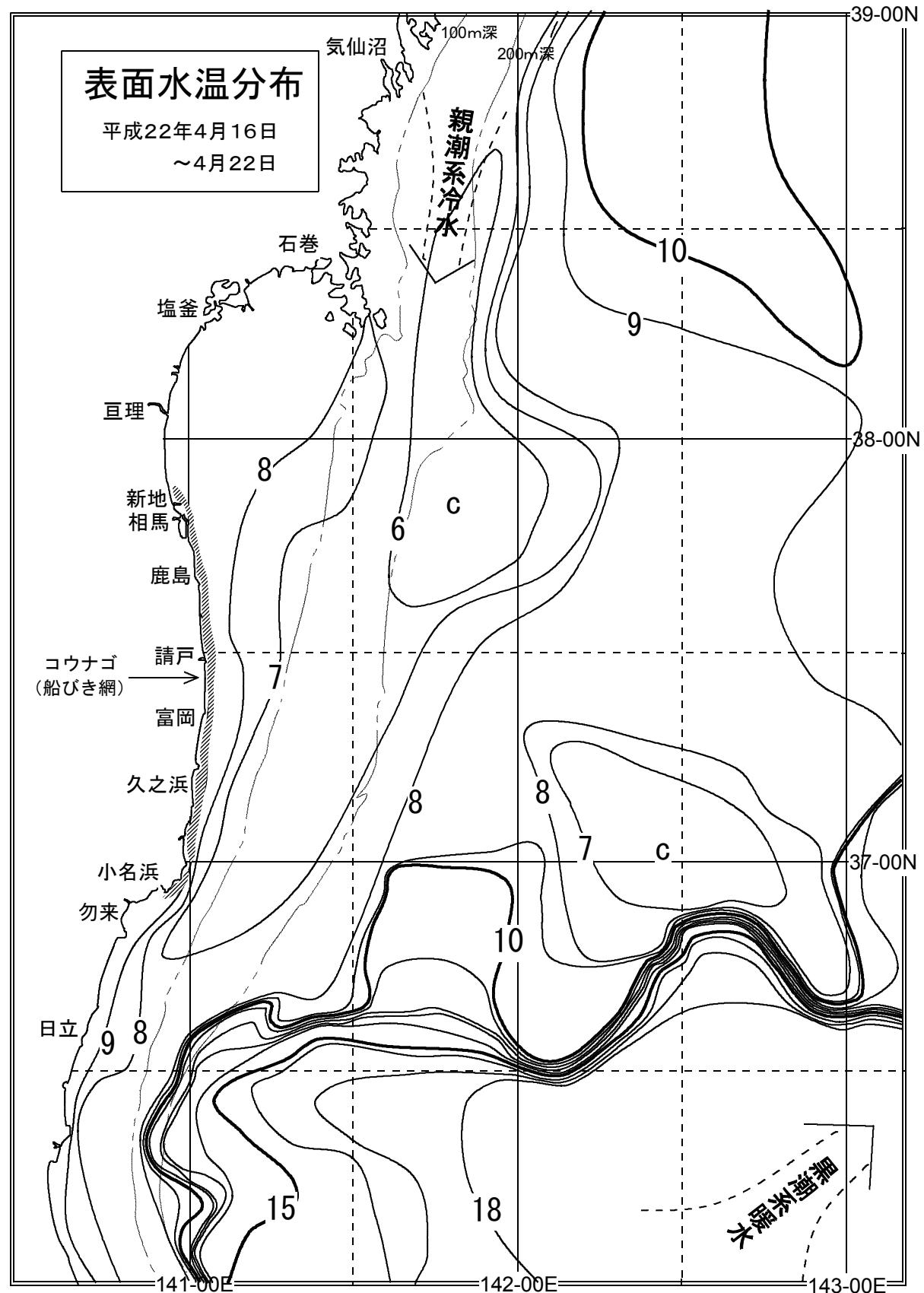
平成21年同期



定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
4/16	8.1	8.4	8.0
4/19	8.5	8.5	8.8
4/20	8.9	9.1	8.8
4/21	9.0	9.3	9.6
4/22	9.0	9.2	8.7

表面水温分布

平成22年4月16日
~4月22日



漁海況速報

No.16

平成22年4月30日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みだが昇温傾向で、本県沖には6°C台の冷水域が分布している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週よりやや強まり、いわき沖25海里付近に15°C台以上の暖水波及がみられ、強い潮境を形成している。
- ③定地水温は、前週に比べ小名浜、大熊で前週並み、松川浦で2°C昇温。平年に比べ各定地とも2°C低め。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の波及は現状並みでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みですが、県南部海域の沿岸には一時的な波及がみられるでしょう。

定地・定点水温の推移（°C）

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
4/23	8.7	9.0	8.4
4/26	9.0	8.2	11.5
4/27	9.4	9.4	11.1
4/28	9.1	9.0	9.9
4/29	-	-	-

漁況情報（カツオの初水揚げ）

4月27日に、小名浜港でカツオの初水揚げがありました。漁場は八丈島沖、魚体は1.5~2.0kg（銘柄小～小小）主にまき網で水揚げされました。

年	県内での初水揚日	漁法	その年の累計水揚量(トン)
平成11	4月27日	まき網	10,662
平成12	4月29日	竿釣	11,449
平成13	4月29日	まき網	9,150
平成14	4月2日	まき網	6,168
平成15	4月24日	まき網	11,719
平成16	4月9日	まき網	8,790
平成17	4月16日	まき網	15,109
平成18	4月20日	まき網	12,593
平成19	4月9日	まき網	11,305
平成20	4月25日	まき網	9,947
平成21	4月29日	まき網	4,542
平成22	4月27日	まき網	—

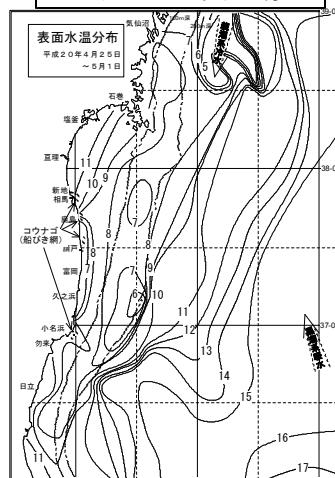
（データは、県海面漁獲高統計及び県水産情報システムの速報値）

漁況情報（メロード漁）

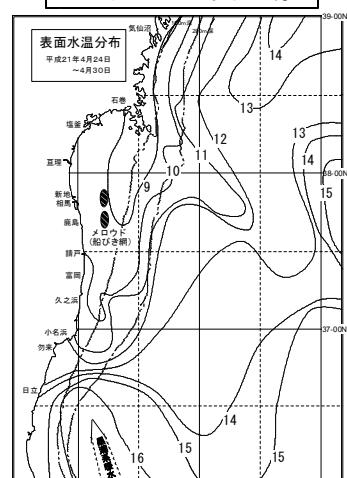
4月23日に、相双地区でメロード（1歳以上のイカナゴ）漁が始まりました。昨年に比べ10日遅い水揚げでした。

【お知らせ】次回の漁海況速報は5/14（金）に発行いたします。

平成20年同期

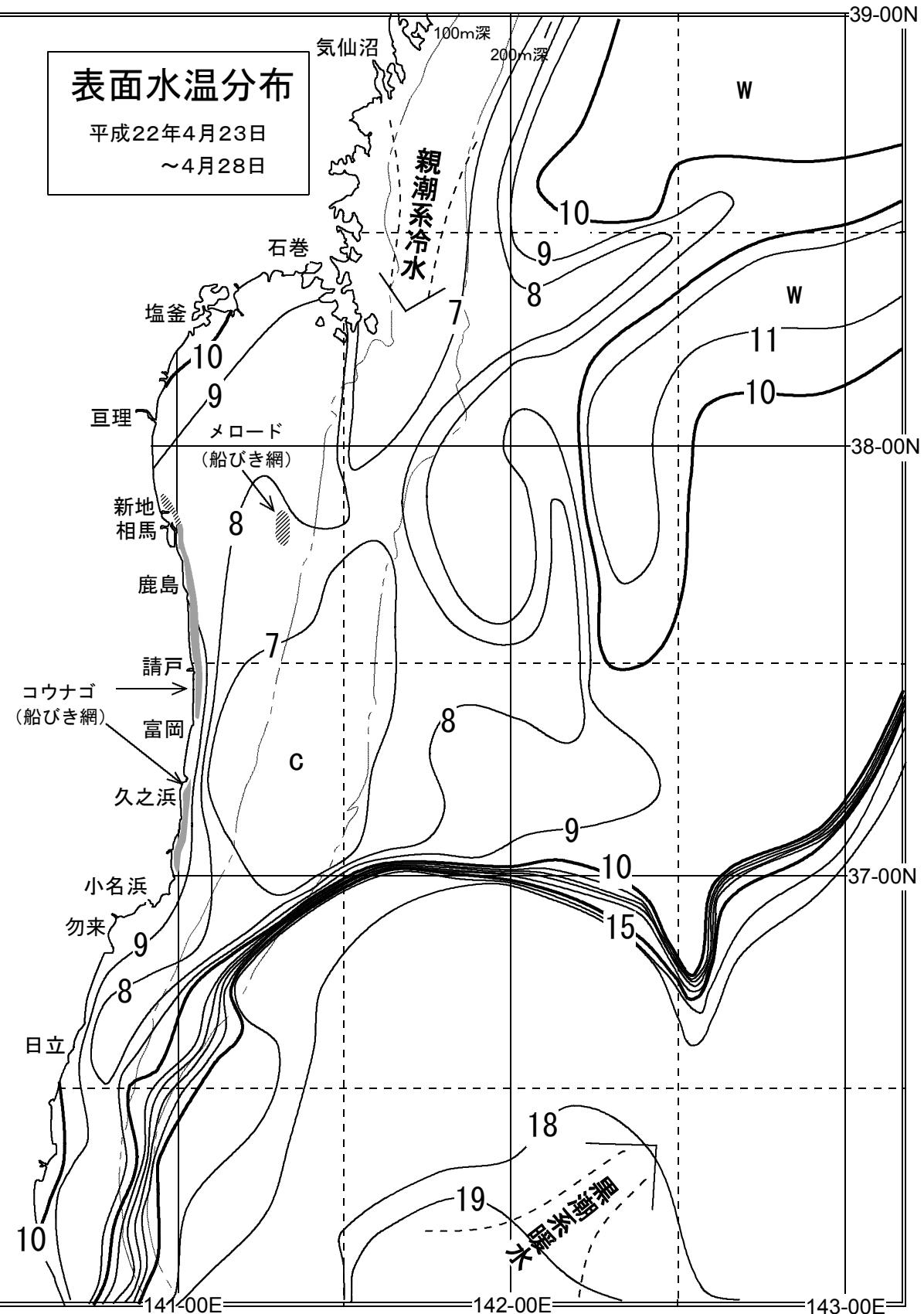


平成21年同期



表面水温分布

平成22年4月23日
~4月28日



漁海況速報

No.17

平成22年5月14日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

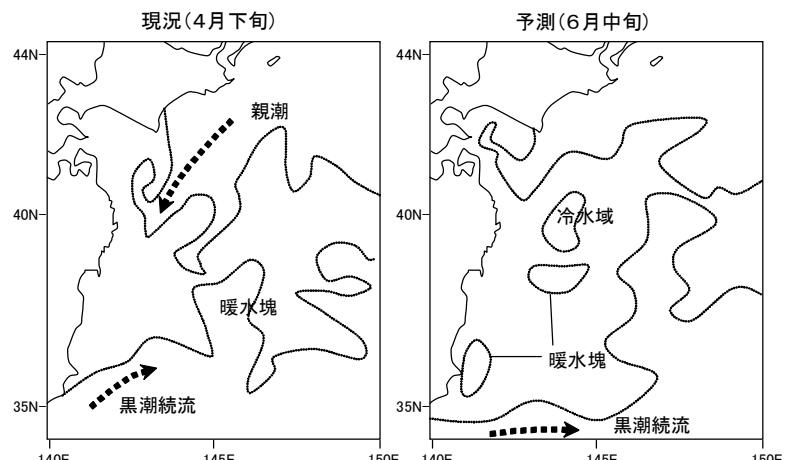
- ①親潮系冷水の勢力は前々週並みで、本県沖は前々週より2~3°C昇温したものの、冷水は本県沖50海里以内に波及している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前々週並みだが、茨城県のごく沿岸寄りに15°C以上の暖水が波及している。
- ③定地水温は、前々週に比べ小名浜、大熊で2°C昇温、松川浦で3°C昇温。平年に比べ小名浜、大熊で1°C低め、松川浦で平年並み。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の波及は現状並みでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みですが、県南部海域の沿岸は暖水波及により昇温するでしょう。

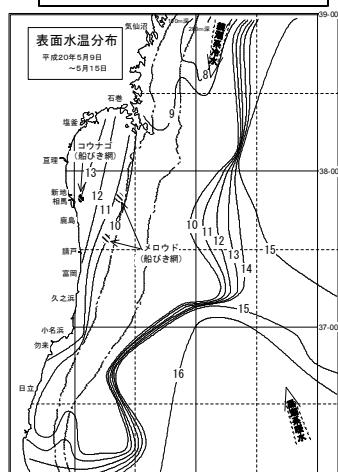
海況情報（4~6月の海況予報）

4月30日に、(独)水産総合研究センター東北区水産研究所他から発表された「東北海区海況予報」は次のとおりです。
(100m深水温の現況図・予測図を福島水試が改変)

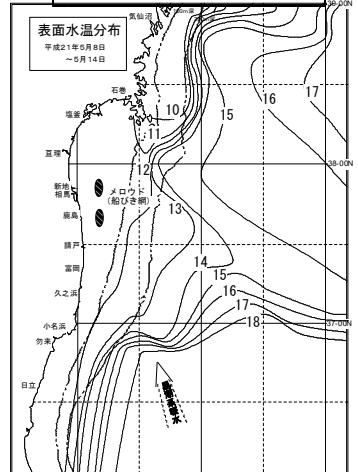


[説明] 予測図（6月中旬）では、三陸沖には冷水域が分布し、福島県南部沖に暖水塊が形成されています。福島県沿岸水温は、親潮系冷水の波及により低め基調で推移しますが、期間後半には冷水波及は徐々に弱まる見込まれます。

平成20年同期



平成21年同期

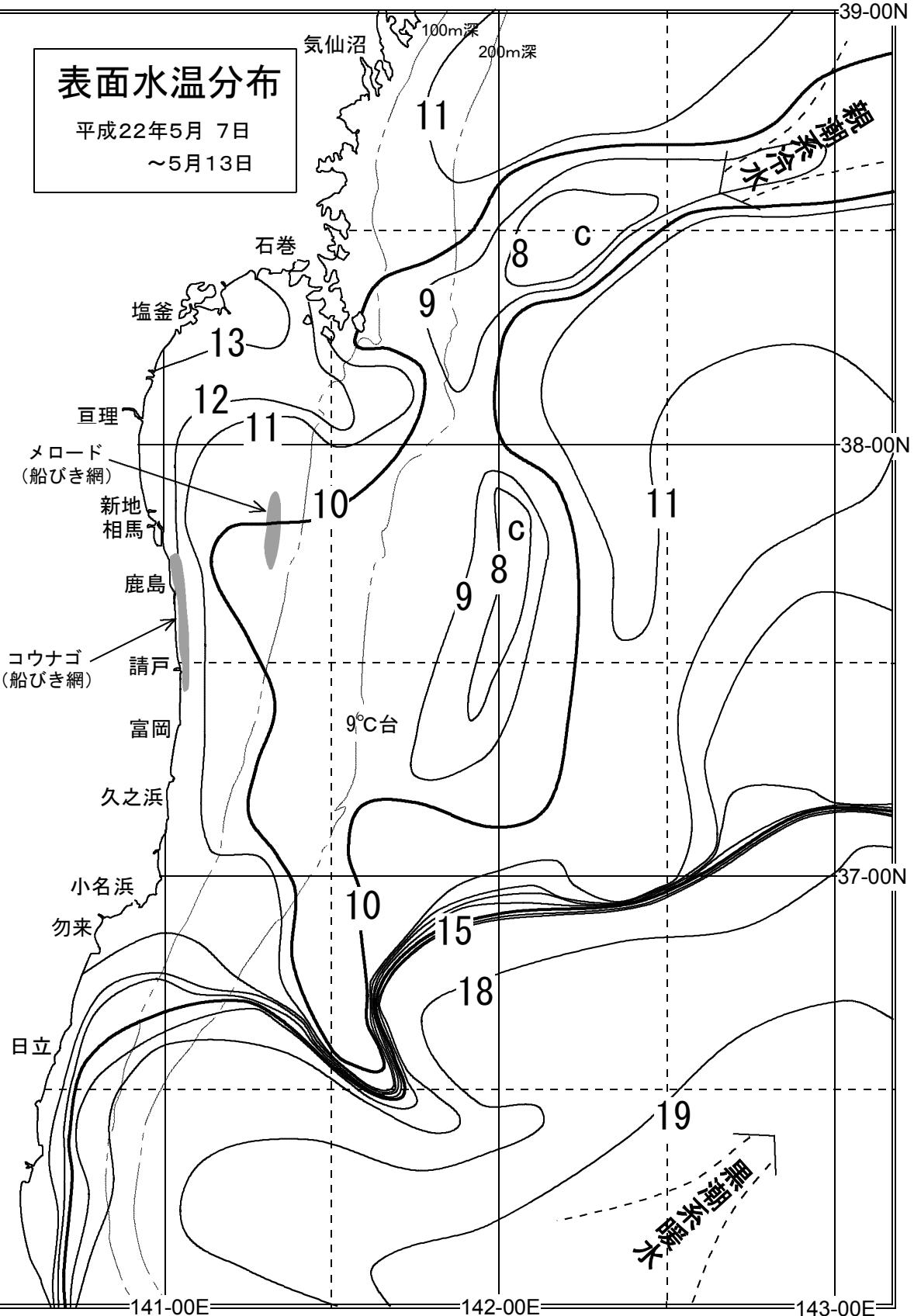


定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
5/ 7	11.2	9.4	11.2
5/ 10	9.5	9.4	14.7
5/ 11	11.4	11.3	15.2
5/ 12	11.3	11.2	14.4
5/ 13	9.4	11.8	12.5

表面水温分布

平成22年5月 7日

~5月13日



漁海況速報

No.18

平成22年5月21日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みで、本県沖の距岸30海里付近に8~10°C台の冷水が分布している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、県南部のごく沿岸寄りに南からの暖水波及に伴う12~14°C台が分布している。
- ③定地水温は、前週に比べ各定地とも1°C昇温。平年に比べ小名浜、大熊で1°C低め、松川浦で平年並み。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及は現状並みで、本県沖には引き続き冷水域が形成されるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みでしょう。

漁況情報(コウナゴ)

・本期のコウナゴ漁は先週までにほぼ終漁した模様です。水揚げ状況は右表のとおりで、本期と過去10年平均を比較すると、漁獲量は平均と同水準、金額及び単価は平均を上回りました。

年	漁獲量(トン)	金額(百万円)	単価(円/kg)
H13	2,731	802	294
H14	1,303	438	336
H15	1,203	440	366
H16	2,194	635	289
H17	2,987	897	300
H18	846	261	309
H19	676	479	709
H20	4,397	1,649	375
H21	590	456	773
H22	1,859	892	480
平均	1,879	695	423

(福島県海面漁業漁獲高統計、H22については5/19までの水試集計値)

海洋観測結果(平成22年5月)

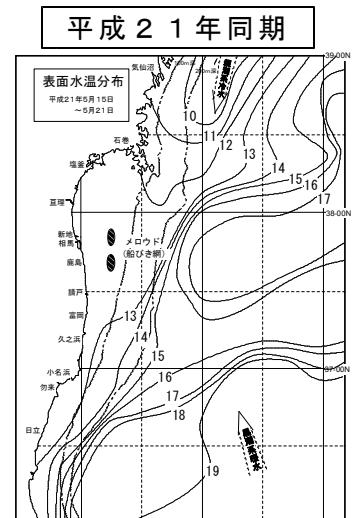
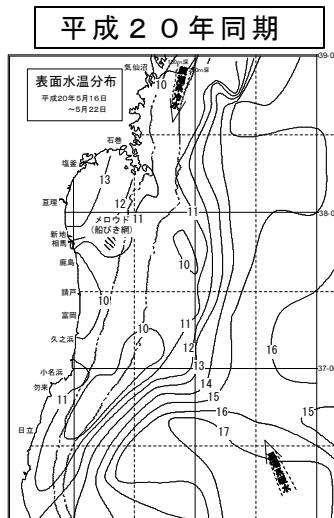
・平成22年5月10~13日に調査船「いわき丸」で実施した海洋観測結果(水温)は右表のとおりでした。

・平年差でマイナス基調ではあるものの、4月に比べて低温傾向はやや緩和しました。

表面	観測水深	定線	観測値	前年差	平年差
	塙屋		11.04	-4.01	-2.29
	富岡		9.87	-4.46	-2.40
	鵜ノ尾		10.20	-4.67	-1.30
	全体		10.37	-4.38	-2.00
100m深	塙屋		6.37	-2.73	-2.36
	富岡		6.40	-2.67	-1.22
	鵜ノ尾		5.50	-3.06	-1.74
	全体		6.16	-2.80	-1.82

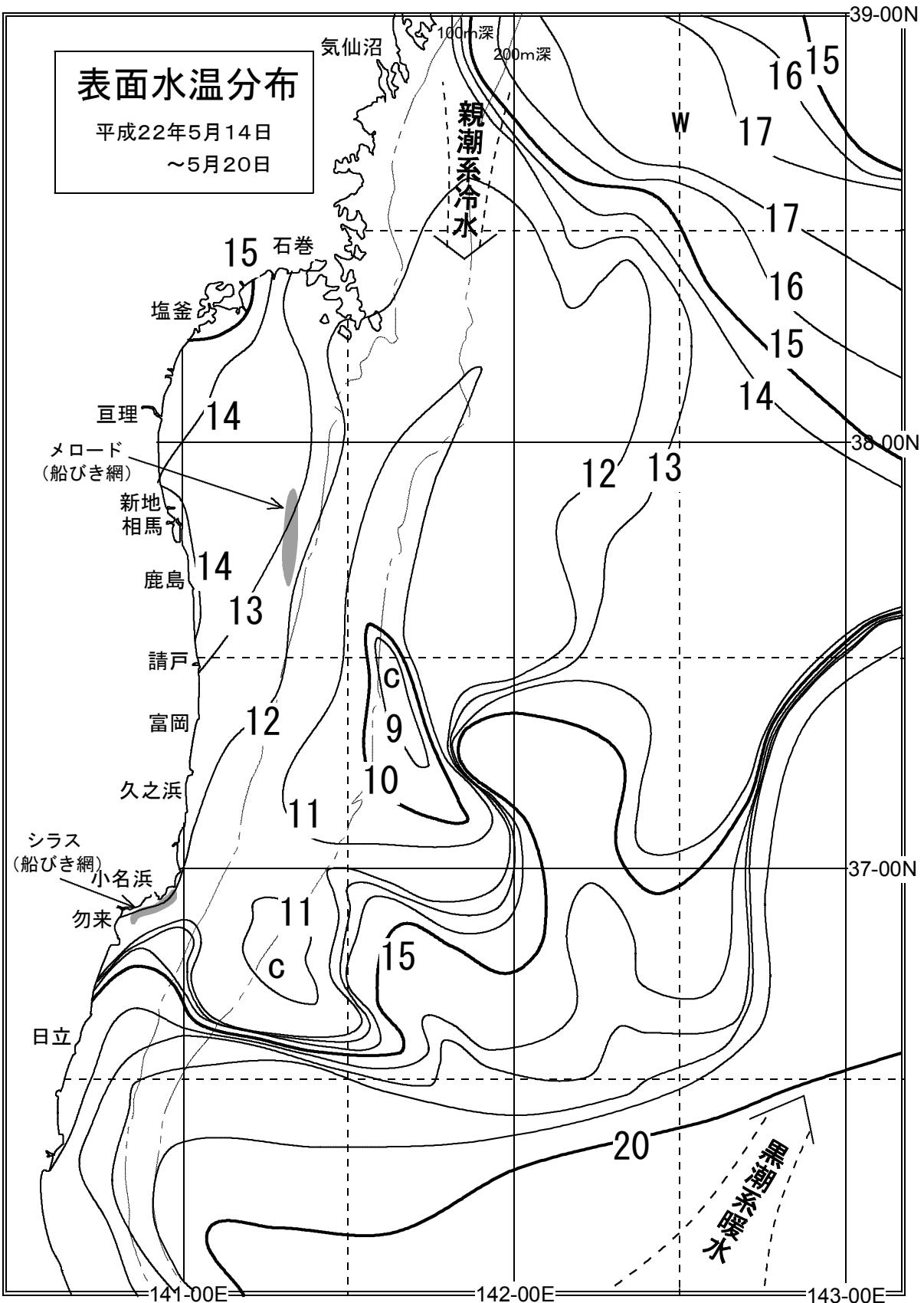
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

定地・定点水温の推移(°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
5/14	9.7	11.8	13.3	
5/17	11.9	10.5	14.5	
5/18	11.9	10.4	14.8	
5/19	11.6	12.2	14.0	
5/20	12.2	12.0	14.0	



表面水温分布

平成22年5月14日
~5月20日



漁海況速報

No.19

平成22年5月28日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みで、本県沖10~30海里付近は10~11°C台となっている。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、本県沿岸への目立った波及びみられない。茨城県境の沖合では15~20°C台の潮境が形成されている。
- ③定地水温は、前週に比べ小名浜、大熊で前週並み、松川浦で1°C昇温。平年に比べ小名浜、大熊で2°C低め、松川浦で平年並み。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及び現状並みで、本県沖には冷水域が断続的に形成されるでしょう。
- ・黒潮系暖水の北上勢力は徐々に弱まるでしょう。

漁況情報(シラウオ)

- ・本漁期(昨年12~4月)のシラウオ漁況がまとまりましたのでお知らせします。(下表、県属地データ、水試速報値)
- ・本漁期は、漁獲量が42トン、金額が1億21百万円で、平成12年漁期以降で量、

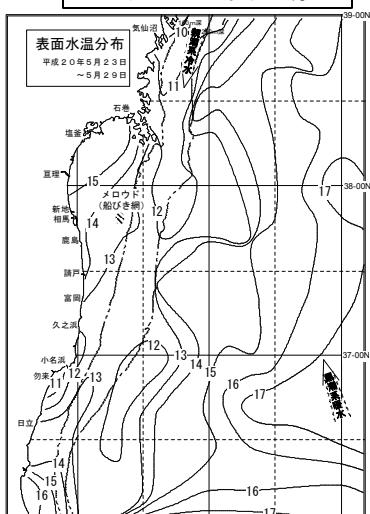
金額とも最高 の水揚げとな りました。	漁期年	船びき網		固定式さし網		計	
		漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額
平成20	8	29	13	52	21	81	
平成21	11	36	12	41	23	77	
平成22	24	55	18	66	42	121	
過去10年平均	12	42	9	38	21	80	

※漁期年は前年12月~当年4月の合計値。過去10年平均は平成12~21年の平均値。

水試情報(ホシガレイの種苗放流)

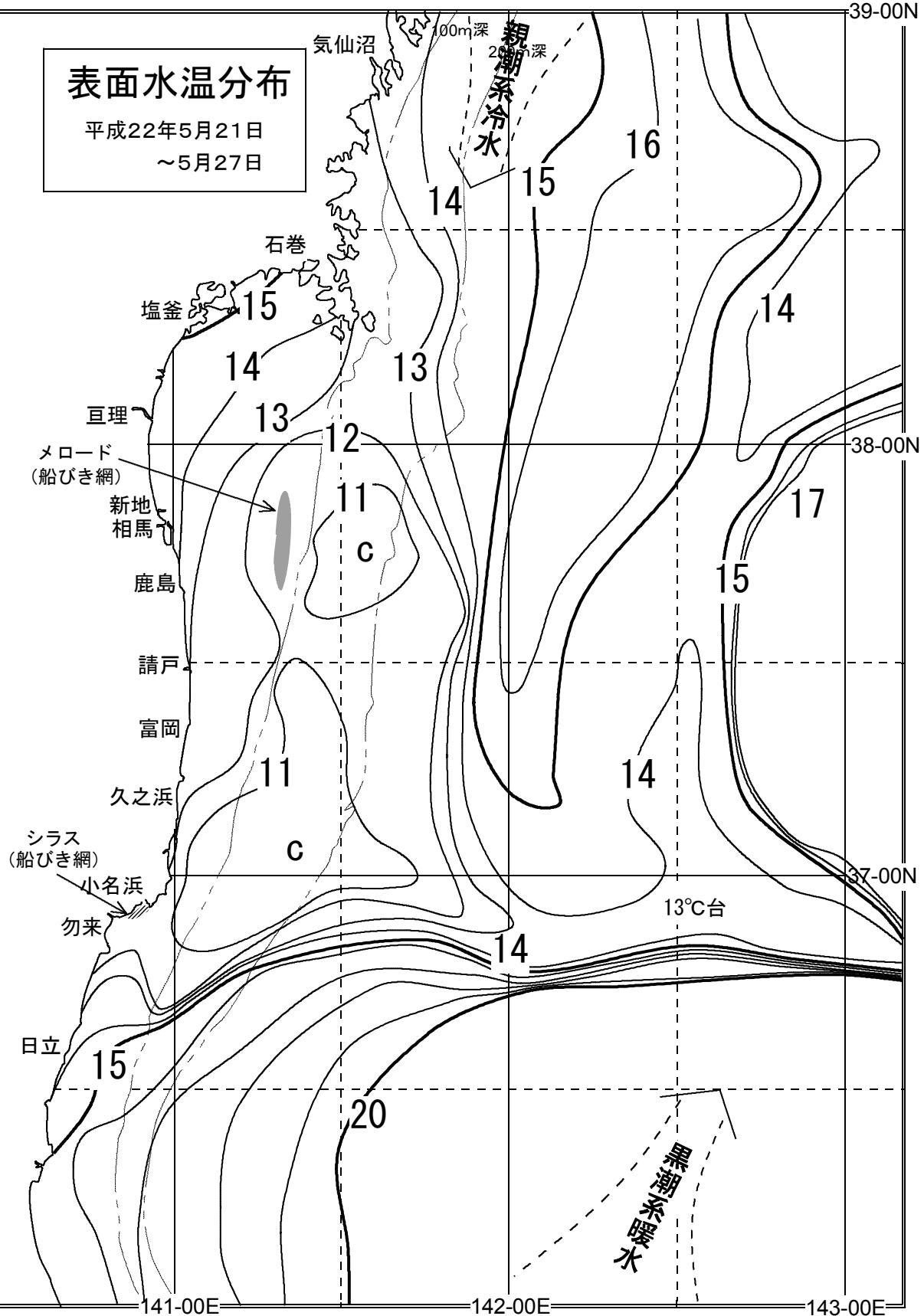
- ・福島県では、栽培漁業(稚魚や稚貝などを育てて漁場に放流し、魚を増やしてとること)の次期対象種として、「ホシガレイ」の研究に取り組んでいます。
- ・県水産試験場は、ホシガレイ稚魚の試験放流を平成5年から実施し、放流手法の検討や放流効果の検証など、様々な試験を行っています。
- ・今年度は、5月~6月に随時試験放流を実施します。5月19日~26日には、松川浦および請戸漁港で、6~8cmの稚魚4万尾を放流しました。
- ・小型のホシガレイを採捕された方は、水産試験場までご連絡ください。ご協力をお願いします。

平成20年同期



表面水温分布

平成22年5月21日
～5月27日



漁海況速報

No.20

平成22年6月4日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みで、本県～茨城県北部沿岸には親潮系冷水の波及に伴う12～14°C台が分布している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みだが、いわき～茨城県北部の沿岸域への波及は前週より弱まっている。
- ③定地水温は、前週に比べ小名浜で2°C昇温、大熊、松川浦で1°C昇温。平年に比べ大熊で1°C低め、小名浜、松川浦で平年並み。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の勢力は現状並みで、本県沖には冷水域が形成されるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みで、沿岸域への暖水波及は引き続き弱いでしょう。

漁況情報（ホッキ漁の解禁）

- ・6月1日から、貝けた網によるホッキガイ（標準和名ウバガイ）の漁が県内各地で解禁になりました。
- ・6月1日、2日合計の県全体の水揚げ状況は、水揚量が7.7トン（過去3カ年平均6.9トン）、平均単価は329円（同357円）と、過去3カ年とほぼ同水準でした。

（データは県水産資源管理支援システムによる速報値）

海洋観測結果（平成22年6月）

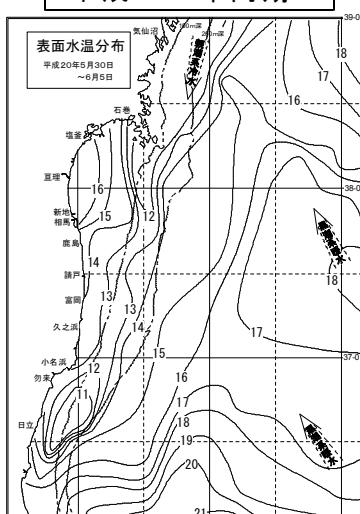
- ・平成22年5月31日～6月3日に調査船「いわき丸」で実施した海洋観測結果（水温）は下表のとおりでした。
- ・表層、下層とも、前月までの低温傾向が緩和し、本県沖はおおむね「平年並み」の水温となりました。ただし、塩屋崎の沿岸付近には局所的に冷水域が形成されており、「やや低め～低め」でした。

（単位：°C）

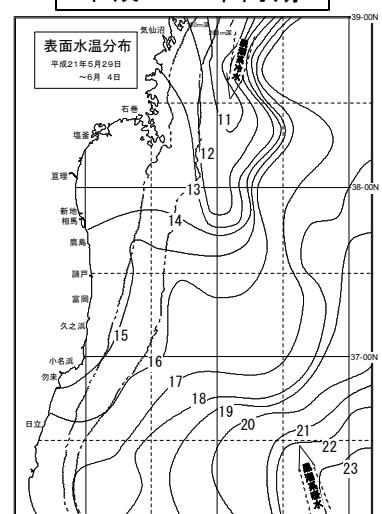
	観測水深	定線	観測値	前年差	平年差
表面	塩屋		14.60	-0.80	-1.20
	富岡		14.97	-1.00	-0.21
	鵜ノ尾		14.57	0.93	-0.24
	全体		14.71	-0.29	-0.55
100m深	塩屋		7.42	-0.74	-1.33
	富岡		7.95	-0.80	-0.79
	鵜ノ尾		7.75	-1.12	-0.03
	全体		7.68	-0.86	-0.82

（観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値）

平成20年同期



平成21年同期



定地・定点水温の推移（°C）

場所	小名浜	大熊	松川浦
月 日			
5/ 28	12.5	14.1	15.5
5/ 31	13.9	13.1	16.6
6/ 1	13.8	14.1	16.7
6/ 2	14.7	12.2	16.4
6/ 3	14.3	11.7	15.3

表面水温分布

平成22年5月28日
~6月 3日

